

住みやすさは数字にあらわれる！  
**数字で見る大東市**  
 Daito City seen by the numbers



国勢調査2020(速報値)



東部・中央・西部の3館や電子図書館のサービスなど読書環境が充実しています。



住道・野崎・四条駅の3駅周辺に、10カ所の利用しやすい駐輪場を設け、違法駐輪のないまちをめざしています。

憩いの場となる公園が多数あり、イベントが行われるなど市民に親しまれています。



居住者・利用者ともに、大東市に対して高水準で好意を抱いています。他にも市のイメージとして、都心へのアクセスの良さだけでなく、子育てしやすい環境や治安が良いなどの回答を得られました。



**大東市のあゆみ**

- 1956年 4月 大東市誕生(住道町・四条町・南郷村合併)、人口3万620人、面積18.06平方キロメートル
- 1969年 1月 堂山古墳群発掘
- 1971年 10月 市民憲章の制定、市の木(さんごじゅ)、市の花(菊)決まる
- 1972年 9月 台風20号災害
- 1975年 7月 台風6号災害
- 1978年 6月 飯盛山ハイキング道完成
- 1985年 12月 北新町遺跡発掘
- 1986年 9月 北条遺跡発掘
- 10月 「大東八景」決まる
- 1989年 4月 「大阪緑の百選」に「野崎観音の緑」と「飯盛山と四條暎神社」が選ばれる
- 1991年 8月 第73回全国高校野球選手権大会で大阪桐蔭高校初優勝
- 1997年 10月 第52回国民体育大会(バドミントン競技・ライフル射撃(CP)競技)開催
- 2001年 11月 「大東市民のうた」決まる
- 2007年 1月 「美しい日本の歴史的風土準100選」に「慈眼寺(野崎観音)及び堂山古墳群」が選ばれる
- 2009年 1月 プロ野球選手中村剛也氏が市民栄誉賞第1号受賞
- 2011年 11月 市のマスコットキャラクター「ダイトン」決まる
- 2015年 8月 辻本家住宅、国登録有形文化財(建造物)に登録
- 2017年 4月 飯盛城が「続日本100名城」に選ばれる
- 12月 TKO木本武宏さんが市長補佐官に就任
- 2018年 8月 子育て総合窓口「ネウボランドだいたう」オープン
- 2019年 11月 飯盛城最大の石垣を発見
- 12月 パートナシップ宣誓制度開始
- 2021年 2月 JR野崎駅舎橋上化
- 3月 「morineki」がまちびらき
- 10月 飯盛城跡国史跡指定

**INFORMATION**



市長補佐官  
 TKO木本武宏さん

**大東市民憲章**

昭和46年(1971)10月1日

大東市は飯盛、生駒を東へのぞむ美しい風土と人情のもとに、魅力ある近代都市へと発展するまちです。

わたくしたちは、このまちに住む市民であることを誇りとし、わたくしたちの手で、ほんとうに住みよいまち大東市を建設するために、この憲章を定めます。

わたくしたち大東市民は

- 一、自然を愛し、環境をととのえ、心をあわせて美しいまちをつくりましょう
- 一、たがいに尊敬し、はげましあい、心をあわせて明るいまちをつくりましょう
- 一、ことをただし、礼儀をまもり、心をあわせて秩序あるまちをつくりましょう
- 一、健康で働くことによるこころをもち、心をあわせて豊かなまちをつくりましょう
- 一、伝統をたつとび未来をそだて、心をあわせて文化のまちをつくりましょう



**大東市民のうた**

平成13年(2001)11月3日  
 作詞 西村由美子 作曲 貫輪久美子

- 一、飯盛山の四季を伝える 色模様 私のふるさと 私の山 美しい自然に 囲まれて生きる 大好き 大東 心のまち さあ 吹かせよう 明日の夢を 大東に やさしく 強く いつまでも
- 二、御領水路 ぼっかり浮かぶ 小さな田舎 私のふるさと 私の川 長い歴史を 刻んで生きる 大好き 大東 豊かなまち さあ 広げよう 明日の夢を 大東に 大きく 高く いつまでも
- 三、野崎観音 静かに響く 鐘の音 みんなのふるさと みんなの誇り あふれる愛に 包まれて生きる 大好き 大東 未来のまち さあ 築こう 明日の平和を 世界に まぶしく 気高く いつまでも

市の花  
 菊

